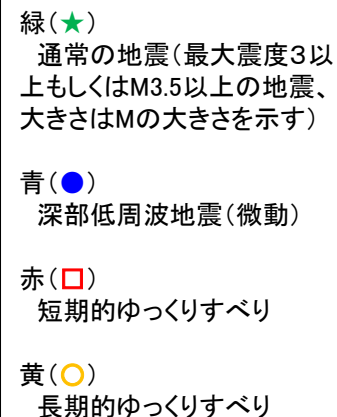


2026年6月1日～7月5日



※地図中の点線は、Baba et al.(2002)、Hirose et al.(2008)、Nakajima and Hasegawa(2007)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

長期的ゆっくりすべり……………国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和8年6月1日～令和8年7月5日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
6/3	04:05	三重県南東沖	33	4.0	2	フィリピン海プレート内部
6/6	10:20	愛知県西部	40	4.0	2	フィリピン海プレート内部
6/10	18:01	奈良県	50	3.6	2	フィリピン海プレート内部
6/26	22:28	山梨県東部・富士五湖	20	5.6	6弱	
6/30	10:29	紀伊水道	43	3.8	2	フィリピン海プレート内部
7/1	08:40	宮城県北部平野部	14	5.1	4	地殻内
7/2	20:13	遠州灘	32	3.6	2	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※発生場所は、フィリピン海プレートの中で発生した地震のうち、沈み込むプレートの内部で発生したものは「フィリピン海プレート内部」、それ以外は「フィリピン海プレート内」と表記している。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部 5月9日～6月2日 6月8日 6月10日～14日 6月16日～19日 6月21日 7月5日～（継続中） ■四国中部 <u>6月7日～23日</u> ^{注1)} . . . (1) 6月27日～30日 ■四国西部 5月27日～6月2日 6月4日～7日 6月9日 6月11日～18日 6月21日～22日 6月24日～30日	■紀伊半島北部 <u>6月12日～16日</u> ^{注2)} . . . (2) 6月22日～25日 ■紀伊半島中部 6月14日～17日 6月22日 ■紀伊半島西部 6月19日～20日 6月22日～23日	6月6日 <u>6月25日～26日</u> . . . (3)

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）、（2）、（3）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

注1） 防災科学技術研究所による解析では、6月8日から17日頃にかけて微動活動が見られた。

注2） 防災科学技術研究所による解析では、6月11日から17日頃にかけて微動活動が見られた。